

岡原小だより

【学校教育目標：自ら考え表現できる児童の育成】

あさぎり町立岡原小学校
学校だより NO. 9
令和8年8月28日（金）
文責：校長 田山 一美

「学校生活のリズム」を整え、子供たちに寄り添うスタートを

学校に子供たちの賑やかな声が戻り、2学期がスタートしました。夏休み中、ご家庭で子供たちを温かく見守り、支えてくださったことに心より感謝申し上げます。夏休み前半に大きな地震があり、心配や不安もあったと思いますが、大きな病気や事故もなく、子供たちが無事に夏休みを終え、学校に活気が戻ってきたことを心から喜んでおります。

長い休みが明け、子供たちは「友達に会えて嬉しい」という期待を抱く一方で、「授業や早起きについていけるだろうか」「また地震があるかもしれない」という不安や緊張も少なからず抱えています。2学期の始まりにあたり、まずは「規則正しい生活リズム」を少しずつ取り戻せるよう、ご家庭での「早寝・早起き・朝ごはん」の声掛けをお願いいたします。学校生活に体が慣れるまでは、いつもより疲れが出やすい時期でもあります。

学校では、子供たちの表情や様子の変化を丁寧に見つめ、一人一人の心に寄り添った指導と支援を徹底してまいります。もし、お子様の様子で気になることや夏休み明けの不安などが見られましたら、決して一人で抱え込まず、いつでも担任や学校へご相談ください。

本日の始業式で私からは、2学期はたくさんの行事や学習活動の中で、学校教育目標の「主体的に学ぶ力」「関わり合う力」「やりぬく力」を身に付ける機会が多いので、それぞれの活動で「どの力を伸ばすのか」という目標をもって取り組んでほしいこと、そして、今夏の地震のように、いつ、どこで、どのような災害が起きるか分からないことも関連付けながら、何よりも命を大切に行動してほしいことを話しました。始業式後には、みんなが夏休みの思い出や2学期の目標等を交流しました。

2学期は、行事などを通じて子供たちがぐんと大きく成長する時期です。ご家庭と学校がしっかりと連携し、子供たちが笑顔で充実した毎日を送れるよう努めてまいります。

夏休み中、先生たちもがんばりました

「夏休み中は、先生たちも休んでいるのですか？」と尋ねられることがよくあります。そんなことはありません。通常勤務をしています。年休や特休を入れてリフレッシュすることもあります。先生たちは、1学期の事務整理や授業の反省、2学期以降の授業の準備等を行ったり、朝からは校内の清掃活動や草取り等をしてしています。それに加え、専門性を高めるために様々な研修にも参加しています。本校でも夏季休業中に、授業改善や学力充実に関する研修、人権教育研修、特別支援教育研修、緊急事態に対応する研修等、たくさんの研修を行いました。

今年度は、地震の影響で中止となった研修もありましたが、先生たちは、夏季休業中にしかできない研修を学校内外で頑張っています。先生たちが研修で得た新しい知識やアイデアを、2学期からの教育活動にしっかりと還元してまいります。パワーアップした先生たちと、主体的に学ぶ子供たちの姿をこれから見られると思うと楽しみでなりません。



